

丸山湿原群保全の会会報

(第 179 号)

発行日：2022 年 (R4) 6 月 15 日 編集／発行：丸山湿原群保全の会
〒669-1211 宝塚市大原野字炭屋 1-1 西谷地区まちづくり協議会事務局内

TEL/Fax0797-91-1788
090-1895-8061 (今住)

E-mail:maruyamashitugengun@gmail.com



戦争は最大の環境破壊と、差別を生み出します！

毎年この時期に書いているような気がします、雨の予報に一喜一憂する日々が続いています。宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の世界です。小さな「ため池」だけに頼る農業も時代遅れなのではないでしょうか…。

「明治用水」の漏水事故にも驚きましたが、こちらはお天気次第。「雨ニモマケズ」の最後には「日蓮の曼荼羅」をまねたものが書かれていたようです。結局、人間の不安や悲しみは神仏だよりなのではないでしょうか。「梅雨に入りますように！」というより「雨がちゃんと降りますように」神仏に願います。「日照りに不作無し」と言われる時代に「ヒド (デ) リノトキハ ナミダヲナガシ」です。

街の人と、自然相手に仕事をしている人とは天候に対する感覚に違いがあると思います。報道では「大雨に注意」や、「貴重な晴れを有効に」の報道が多い。晴れだけが「いい天気」。人は自然から離れすぎているのでしょうか。それともピンポイントの情報が誇張されすぎるのか？丸山湿原も相当水不足状態です。それとも西谷だけが雨不足か？(こちらがピンポイント？)

と言っていると「今日梅雨入り」と発表がありました…でも信じられないこの頃です。

(今住 6 月 14 日作成)

定期活動 ★5 月 22 日 (日) 定期活動 作業日 10 名で活動 (体験 1 名を含む)

この日、私は田植え。水の都合でね。またお得意のバーチャルレポート。この時期の作業は入口平場の整備。そろそろ形が見えてこないか、と思いつつのんびり進みます。

駐車場に集合してみると何やらいつもと雰囲気が違う??? 妙に車の数が多いではないかいな。



駐車場からはみ出た車

なりいいように書いていただいていた。誰も頼んでないのに。ありがたやありがたや…。なんまいだぶなんまいだぶ…。

天気は気持ちよく晴れ。なかなか進まない平場整備ですが、また茂ってきたササ刈りが中心です。作業はゆっくりとではありますが着実に進みます。若いも「ちょっと若き」も黙々と。その間にも来訪者が次々と。作業にも力が入りま

しかも他府県ナンバーも多数。そういえば先日、数社のネットニュースで『兵庫県最大・天然記念物の「丸山湿原」！楽しむための「8 つのルール」と眺望最高の「大岩ヶ岳」の見どころは?』と題して紹介されていました。その反応で途端に来訪者が増えたようです。作業をしても、ひっきりなしにハイカーが通過。「こんなことは初めて」と驚くやら恥ずかしいやら。内容もか



作業は常に真剣 多分…

す。来られた方は刈り払い機の騒音にしかめっ面になったかも？でもこれはやらないと。皆さんまじめです。

しかし花の多い時期、少し早めに切りあげて湿原へ向かいました。



トキソウは綺麗ね！

エゴノキ(野茉莉)は花盛り、終盤のツクバキンモンソウ(筑波金紋草)。湿原内にはまさしく朱鷲色のトキソウ(朱鷲草)、地味なイシモチソウ(石持草)が咲いていました。ヤマトキソウ(山朱鷲草)も。これも目立たずひっそりと咲く花です。しかも神出鬼没。(見つけられないだけかも)



訪問者とおさぼり中 誰や？

つまで続くやら？大岩ヶ岳(大岩岳)をめぐるハイキングコースは、低山ながら結構楽しめると思います。「千刈水源地」が一望できます。ぜひチャレンジしてください。でも、なめてたらしんどいよ！迷子にも注意！入山前に「ヤママップ大岩岳」ダウンロードね。電波の入るうちに…

西谷小学校環境学習 ★5月27日(金)2名 座学 6月3日(金) フィールドワーク3名

西谷小学校では、今年度から複式学級の学年が出てきました。それが2年と3年。ところが環境学習は「総合」の時間に実施。2年に「総合」の時間はなく、昨年も実施した4年生と3年生合同の「総合」時間として実施されました。

まずは座学。これがまた面白い。4年生とは顔見知り。活発に意見が出てきます。昨年も見たスライドに反応。全然覚えてなかったみたいですが…。ところが3年生はとても静か。カエルや虫の話が嫌いな子もいたみたいです。ま〜カエルがへびに食べられている画像もあったしね。あかんかったやろか？私自身は「すごい画像だ！」と自画自賛して見せたのですが。結構工夫してね。カエルが食べられている最中の目！瞬膜(しゅんまく=水中眼鏡)が途中で止まっている！



イモリの死に真似

死に真似の真似 変な人

新規導入したトレイルカメラの「シカ、アライグマ、イノシシ」の動画も。こちらには目がキラキラしていたような。でも、様々なところで被害を出していることは児童たちも承知。どうする？との問いかけに「わな、麻醉銃」などいろいろな意見も飛び出しました。でも、ハイキングコースだしね〜。ハイキングや湿原観察に来たとき、ワナにかかったシカやイノシシと出会ったらどうするだろうか？いま誰もが答えを欲しがっているテーマです。大人になるまでに何か答えが見つければいいんですが…。間に合わないかもしれないし。



瞬膜 半眼？

ヤマカガシの口

瞬膜画像 実は…



シカの動画 かわいいね

とにかくみんな狩猟免許を取りましょう…なんて無茶な話はしませんでした。でも、自分のところの田畑も含め、我が事と考えてほしいです。

とにかくまた中途半端な時間で終わってしまいました。私は楽しかった。その後3年生はしばしの自習。掛け声とともに進められる漢字の書き順学習。

あんたらホンマにえらいわ！またまたこちらが学ばせていただきま



自習 漢字学習中

した。次はフィールドで、お互い学びましょう！

と言ってるうちにフィールドワークの日がやってきました。もちろん3年生4年生の合同チーム。4年生はよく知っているはず。ガイドは任せてしまいませんか？

でも最初に危険生物を。この時期はヤマウルシ（山漆）とマムシ。ヤマウルシについては155号で説明済みですが、近くを通っただけでかぶれる人もいるそうです。実物を見せて説明。奇数羽状複葉ね。時々言わないと忘れてしまいます。中学校の理科で学習。特徴的なので活動中も「これやな」と言ってくる子もいました。素晴らしい。マムシは最近出てくるのが早くまた多い。昨年も川岸で出会いました。油断は禁物。肌の露出はできるだけ避けて行きましょう。



ナガバモミジイチゴに感動？

名前の通り紅葉のような葉をしたイバラみたいな木です。この日のイチゴが美味しかったかどうかは不明。私は渡すのみ。大人も子どもも群がっていたことを思うとおいしかったのでしょう。いいな～

少し進んでツチアケビ（土木通）の不思議を観察。すぐ先の橋にかかると「川に入っている？」「ええで～」。カニ探しが始まりました。しかし、ここは昨年マムシがいたところ。よく確認して進みましょう。石をめくり、小さいですがサワガニ（沢蟹）をゲット。魚もいたようです。ヨシノボリの仲間？カワムツ？ひよっとするとナガレホトケドジョウ？もレドジョウだったらまず間違いなし。超レア。魚のようにフニャフニャ泳ぎます。私は確認していませんが、逃がしてあげてね。熱心に魚を観察していました。もう3年生か4年生か不明状態で進みます。沢沿いにはシソバタツナミ（紫蘇葉立浪）も咲いていました。これも結構レア。

この時期そろそろクワガタ類も出てきていい頃。樹液の出ている木を探ります。クワガタはいない。残念と思っていると何やら

不思議生物が。死に真似。ゾウムシです。しかも結構大きい。種名は分からず。帰ってから画像で判断するとマダラアシゾウムシ（斑脚象鼻虫）と判明。普通種だそうです。しかし今まで知らなかった。こんな奇妙な生き物が身近にいるなんて本当に面白い。自然は不思議がいっぱいです。座学の時、虫の嫌いな子もいたな。ごめんやで。好き嫌いとは人それぞれ。でも「知る」ことは何でも大事なことと思うのです。



マダラアシゾウムシ 1.5 cmぐらい？



円内すべてで1枚の葉
155号から再掲 ヤマウルシの葉



魚？昨年はここにマムシがいた



シソバタツナミ

やっと湿原到着。**トキソウ** (朱鷺草) は咲いていますがちょっと遠い。ならば**ハッチョウトンボ** (八丁蜻蛉) を探せ。第 1 湿原では見つからず。なんでやろ。では第 4 湿原へ。行ってみるとなぜかドローンとおじさん 2 人がお出迎え。なんと「保全の会」の顧問ではないかいな。東大からわざわざドローンを使った「教師データ」なるものを撮りに来られていました。「ハッチョウトンボたくさん出てるよ！」の発言に気合が入ります。でも「教師データ」ってなんやろ？ま～よろしい。



湿原に踏み込まないように注意しながら探します。目が慣れるまでしばし時間が…やっぱりいい？でもお



よく観察しましょう

ハッチョウトンボ…おじさんたちはたくさんいると言ってたし…「おった！」の声。慣れてくると次々と見つかります。真っ赤なオス。麦わら (縞柄) のメスも。観察のため 1 匹捕まえてみました。小ささに感動したかどうかは分かりませが、不思議なトンボです。その後リリース…もう捕まるんやないで～

私の知らないところでえらいことが発見されていました。蛇 VS ヘビ。しかもマムシ (蝮)。やはり出てきたか。帰りに写真を見せてもらったのですが、どうやらもう 1 匹は「カラスヘビ」のようです。「カラスヘビ」とはシマヘビ (縞蛇) の黒化型。ヘビの黒化型は西谷にはなぜか多い。子どもたちがこのシーンを見たかは不明。画像はやめときます。どちらが勝ったのでしょうか？シマヘビ気が強いからな…マムシ毒あるし…どっちやろ？でも、ヘビがヘビを丸呑み???

第 1 回フィールドは無事終了。なぜか**ガンピ** (雁皮) がバスに積み込まれていました…

なんと 4 年生数人が自主的にごみ回収をしてくれました。素晴らしい！感謝です。

定期活動★6月11日(土) 基礎調査 7名で活動

目的	市内	市外
丸山	114	96
ハイキング	68	48
散歩・登山	67	77

場所	時間	気温【水温】	電気伝導 (EC)	PH
入口	10:02	23.5℃		
第 3 湿原	10:41	【19.1℃】	40.9 μS/cm	6.8
視点場	11:33	23.7℃	64.6 μS/cm	6.8
第 1 湿原	11:13	【19.6℃】	48.9 μS/cm	6.8
第 2 湿原	11:48	【19.3℃】	45.1 μS/cm	6.8

来場者数計 470 人
(キャパオーバー)

PH 計がどうも信用なりません。ちょっと点検の必要あり。EC は雨不足のため高め。視点場での計測は水が少なく無理がありました。花は**ササユリ** (笹百合) がピークか？今年はかなり数の確認できました。**ツチアケビ** も開花。新株も見つかっています。これが来年咲くかは？ですが。

湿原では**ノハナショウブ** (野花菖蒲) が数輪咲いていました。**カキラン** (柿蘭) も咲き始め。気にしないと見つけられない**ウメモドキ** (梅擬) の花も雌株、雄株それぞれ見られました。他にも…



ササユリ



ツチアケビ開花



花菖蒲原種 ハナショウブ



カキラン咲き始め



ウメモドキ 雌株花



ウメモドキ 雄株花

次回活動日 6月26日(日) 午前活動午後総会 7月9日(土) 24日(日) 8月13日(土) 28日(日)